

## サインポスト×第四北越銀行 「DX 宣言ワークショップ」を開始 DXを“自分ごと化”する組織づくりをサポート

サインポスト株式会社(本社：東京都中央区、代表取締役社長：蒲原 寧、以下「サインポスト」)は、中堅・中小企業のデジタルトランスフォーメーション(DX)を支援する「DX 伴走支援サービス」における新サービス「DX 宣言ワークショップ」の提供を開始しました。あわせて、株式会社第四北越銀行(本店：新潟県新潟市、代表取締役頭取：殖栗 道郎、以下「第四北越銀行」)においても、本ワークショップが「第四北越 DX コンサルティングサービス」の「DX 社内研修サービス」として同行より提供が開始されました。

### 1. DX 宣言ワークショップの概要

DX 宣言ワークショップは DX 宣言書策定支援サービスをご利用いただいた企業を主な対象に、宣言書策定後の行動の推進力を高める実践型プログラムです。経営層から現場までが DX の意義を共通認識として捉え、業務や組織の変革を自分ごととして考え、全社的な主体的行動につなげることをねらいとしています。

DX 支援の中核である DX 伴走支援サービスについては、2024年4月23日付ニュースリリース『[「DX 伴走支援サービス」の提供を開始 ～企業のビジョンをカタチに、DXの第一歩からサポート～](#)』をご覧ください。

### 2. 第四北越銀行との取り組み

本ワークショップは第四北越銀行による第四北越 DX コンサルティングサービス内の DX 社内研修サービスとしても提供されており、サインポストはワークショップの企画・開発のほか、営業活動や運営面でも支援しています。両社は地域企業の DX の自走化を目指し、宣言策定から実装・定着まで段階的に伴走します。

今後も、サインポストと第四北越銀行は企業ごとの課題や成長フェーズに応じた実践的な支援メニューを拡充し、DX の裾野拡大と地域経済の活性化に貢献してまいります。

### 3. 実施事例：株式会社ヤマノイ(新潟県村上市、廃棄物処理業・リサイクル業)

#### (1) ワークショップのポイント

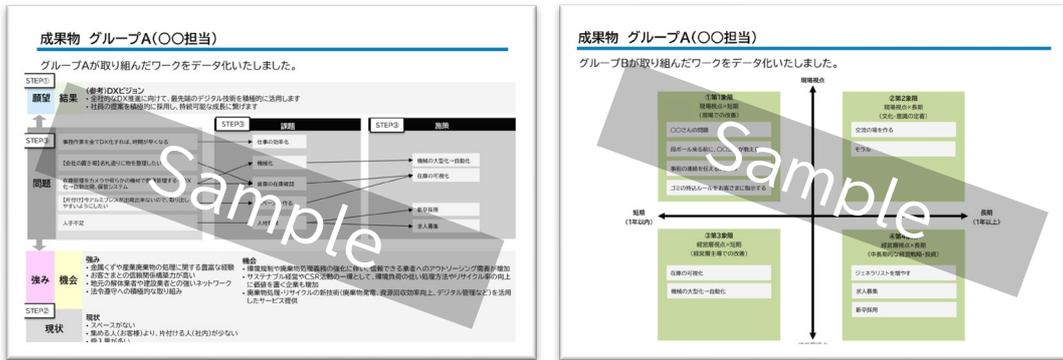
##### ● DX リテラシー向上研修

経営層・管理職・一般社員を対象に DX の本質と必要性、業務や組織に DX を取り入れる意義を丁寧に解説。SOAR 分析(強み・機会・願望・成果)を活用して“ありたい姿”を具体化するなど全員参加型で進行了ました。



● 現状把握と課題の可視化

業務フローや職場環境、組織体制等を振り返り、理想と現実のギャップを明確化。優先度が高い課題に対し、実現可能な施策をグループディスカッションで深掘りしました。



● 実行可能な DX ロードマップ策定

小さく始めて段階的に拡大する「スモールスタート DX」を提案し、経営層から現場まで一体となったアクションプランを作成しました。

(2) 参加者のアンケート結果(抜粋)

- ・ DX が経営戦略として重要であると実感できた
- ・ 社員一人ひとりが自分ごととして考えるきっかけになった
- ・ 現場の課題抽出から解決策の議論まで、全員が積極的に参加できた

■ サインポストについて

会社名：サインポスト株式会社

代表者：代表取締役社長 蒲原 寧

住所：東京都中央区日本橋本町四丁目 12 番 20 号

事業内容：金融 IT コンサルティングを中核に、戦略策定から要件定義・PMO・実装まで一貫支援しています。また、EC 関連 DX ソリューションを企画・開発・提供しています。

(本件に関するお問い合わせ先)

サインポスト株式会社 DX・地方共創事業部

担当：竹内 秀一、田中 一穂

TEL：03-5652-6031

E-mail：[front@signpost.co.jp](mailto:front@signpost.co.jp)

URL：<https://signpost.co.jp/>

以上